

障害者雇用または職場実習生 受け入れをお考えの企業の方等へ

長崎県CSR通信
～ 第91号 ～

「障害者の雇用を検討するけど、どんなことができるの?」「ちゃんと働いてくれるの?」などとお考えの企業の方、まずは職場実習を検討されませんか?長崎市科学館様の清掃業務を請負われているエヌティファシリティーズ(株)様が2/15～2/17にかけて、職場実習生の受け入れをされました。今回は、職場実習を実施されたNPO法人 障害者就労支援センター アビリティ 富永管理者様(長崎市御船蔵町)にその有効性等について伺いました。

～長崎市科学館で職場実習～

これまでの職場実習及び清掃業務の実績は?

富永様「県総合福祉センターや民間企業等を合わせると約13施設での実績があります。

昨年、科学館様で実習させていただいた利用者の方は企業への就労につなげることができました。」

施設側として、職場実習で期待される効果は?

富永様「実際の職場に接して、労働の楽しさ、厳しさが実体験できること。

また、様々な作業環境の変化に対応することでスキルアップにつながります。

生活面でも、新たな人との出会いで礼儀・挨拶等の対人能力の向上も図ることができます。」

企業側へのメリットは?

富永様「実際に障害者と接することにより、障害者の能力・特性を肌で感じて理解いただけると思います。

また、就労している姿を目の当りにして、ノーマライゼーションの啓発にもつながると思います。」

就労へ向け、課題や企業側へのお願いなどありますか。

富永様「課題としては、実習先の確保です。

特に、長期的に実習できる場所を確保することは難しいです。

さらに、どうしても清掃等の分野に限られてしまいますので、様々な分野の実習先があると働く場の拡大の可能性も広がります。

職場実習を受け入れていただき、実習から雇用につながることを理想です」



実習されたアビリティのみなさん。
お疲れ様でした!



「公共の場なのできれいにしたい、利用者の方に喜んでもらいたいです」と一生懸命清掃されていました。



本FAXの送付を希望されない方は、大変お手数ですが、その旨ご連絡ください。

「長崎県CSR通信」 発行部数2,526部 電話095-895-2454 FAX095-823-5082
発行 長崎県障害福祉課(担当:藤川)平成24年2月24日 バックナンバーは「長崎県CSR通信」で検索
エヌティファシリティーズ(株)様の従業員の方にアビリティのみなさんの働きぶりを聞いたところ、「まじめで熱心で本当によく働く!」と驚いていらっしゃいました。
一度、実習の受け入れをしてみませんか? 皆さんからのご連絡お待ちしております!
なお、今年度のCSR通信は、今回で最終号となります。新年度からの再開を予定しております。